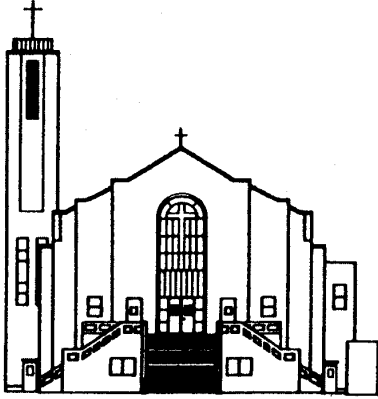


七月号

田園



(No.713. 2024.7.1)

カトリック田園調布教会報

☎03(3721)7271

〒145-0071 東京都大田区田園調布3-43-1

東京教区における

今後の感染対策について

主任司祭 ドミニコ竹内正美神父

世界規模の新型コロナウイルス感染症の大流行に伴い、東京教区でも、二〇二〇年一月以降、公開ミサの中止を含む、様々な感染症対策を教区の皆様をお願いして参りました。

この間、東京教区の教会を起源としたクラスターの発生は一件も報告されておりません。皆様のご協力に心から感謝申し上げます、と菊池大司教様は述べています。

さて、二〇二三年五月八日に国による新型コロナウイルス感染症の位置づけが二類相当から五類に変更され、「政府として一律に日常における基本的感染対策を求めることはない」とされてから一年が経過しました。

その間、東京教区内の教会においても、深刻な感染症の発生は見られなかったことから、五月十九日の聖霊降臨の主日をもって教区から小教区をお願いしていた感染症対策への指針をすべて廃止し、二〇二〇年一月以前の教会活動と同じ状態に戻すことといたします。

今後は各小教区内でよく話し合った上、それぞれで共同体で必要とされる感染症対策に務めてください。その際、マスク着用の有無など、意見の違いによって共同体の分裂や排除が起こることのないよう、小さな声に耳を傾けることを大切にしていただければと思います。

以上が、教区事務所から届いた、菊池大司教様のメッセージです。



カトリック田園調布教会の二〇二〇年一月以降から二〇二四年五月十九日までを振り返ってみたいと思います。コロナ禍にあつて、私たちの生活自体が大きく変わってしまったことです。人と人との関わりが希薄になり、生活自体の範囲が狭まり、親しい人との交わりもできなくなり、孤独に耐える状態でした。

私たち高齢者の信徒にとって、ミサに出席することを遠慮するようにと勧められたのは大きな痛手でした。秘跡は信徒にとって、死活問題と言えるでしょう。

カトリック田園調布教会の信徒の皆さんがコロナウイルス感染症によって、教会離れが目に見えて分かるようになったのは、感染症の初期の段階からでした。今もなお教会離れが続いています。

私たちは共に支え合い、励まし合い、慰め合つて頂いた信仰を育ててきました。これからの姿勢は大切にしていかなければなりません。

コロナ禍で沢山の信徒の皆さんが亡くなられました。家族葬ということで、参列して共に祈り、お見送りすることが出来なかったのは残念です。

この四年間の間で失つたものを取り戻すために、カトリック田園調布教会共同体が一つの心になつて積極的にミサに参加し、秘跡に取り組み、病人を訪問し、教会維持費を収め、亡くなつた両親、兄弟姉妹のミサ依頼をし、祈りの心をもつて日々の生活に努力して参りましょう。皆さんが信仰、希望、愛のたまものを豊かに受け、この世においてよいわざを行い、永遠の喜びを見いだすことができますように！



🌸 新人歓迎会 🌸

五月二十六日(日)新人歓迎茶話会がホールで開催されました。

五年ぶりという事で、該当者は洗礼者、転入者合計で二百三十三名となりました。



茶話会には五十九名が出席され、活動会や地区集会の方たちを含めて百十名の盛大な会になりました。



今年は今までとは違い、新人を活動会が囲む方で、和気あいあいとお話ができたと
思います。
新人の方たちが、早く教会に慣れ、活動会で活躍される事を願っております。

教会委員 新人歓迎茶話会担当

教区合同堅信式(五月十九日)

前日の真夏日とは打って変わって、曇天とはいえ過ごしやすい日より恵まれ、東京カテドラルにて教区合同堅信式に与りました。



当教会からは七名が受堅しました。ミサの第一朗読は当教会の受堅者が与ることになり、晴れあるその大役を見事果たしました。

菊池大司教様から受堅者の額に十字の塗油を頂き、凛々しき「キリストの兵士」の誕生の瞬間に立ち会えたのは、喜びに満ちた至福の体験でした。

堅信式が終わると、ルルドの泉の前で竹内神父様をお囲みして和やかな記念撮影が行われました。

アンドレア・レンボ補佐司教様が気さくに飛び入りで一緒に撮影に応じていただくという、ほほ笑ましいひと幕も。代父母そしてご家族の皆様の笑みが絶えることなく、聖霊に導きかれた心温まる一日となりました。

教会委員 O・T

【感想文】

マリア・クララ M・S

今回の堅信式を通して神様のことをより身近に感じるようになったと思います。

学校でも堅信を受けている人は少なく実際に受けると聞いても、どういものかイメージが湧かなくあまり実感が湧きませんでした。教会でお話を聞いたりしていくうちに段々実感が湧いて来ましたが、それと同時に不安にもなりました。

私は幼少期に洗礼を受けたのであまりこのような大きい式の経験がありませんでした。当日、教会に着いた時、すごく素敵なルルドや広い聖堂に目を奪われました。ここで堅信式が出来る喜びさえ感じて、不安はなくなっていきました。式が始まったとき、すごく全体が神聖な雰囲気になりました。いつか彼処で侍者をしてみたいと思いました。

今回の経験を通してさらに神様のことをより身近に感じ、もっと深く知りたいと思いました。



「聖霊の恵みを受けて」

小さき花のテレジア M・S

聖霊降臨の祭日は爽やかな晴れわたった日でした。カテドラルは母の堅信式以来、

七年振りの再訪でしたが、内に入った途端当時の記憶がよみがえりました。大聖堂に響き渡るパイプオルガンの音色と神聖な雰囲気特別なものを感じました。

私達田園調布の信徒は中央最前列の席で、神父様や侍者の方の動きがとても美しく感じられました。

卒園した小さき花の幼稚園の園長先生でもいらつしやった竹内神父様から教えて頂いた講義を心に留め、これからも堅信のお恵みを受けた喜びと共に神様への賛美と感謝の内に日々を過ごしていきたいと思っております。





「堅信式とこれからの歩み」
幼きイエスのテレジア S・M

みなさまのおかげで、無事に堅信を受けることができました。初めてのカテドラルで緊張しつつ、幼いころから私を知っていただくさつている代母さんに支えてもらいながら嬉しい気持ちで式に臨みました。

大切な日を迎えられたこと、ほっとしました。そして身が引き締まる気がしました。

竹内神父様、共に受堅した方々、見守って下さった教会の皆様、両親、そして神様に深く感謝する日となりました。ありがとうございました。

堅信を受けて、今少し見える景色が広がったような気がしています。この春に中学生となった時の気持ちにも少し似ています。

私の歩みは小さくゆつくりですが、信仰生活や教会での様々な活動、自分の毎日を神様と共に、しっかりとした足で進んでいきたいと思っています。

みなさま、これからもどうぞよろしくお願ひします。



駅前旅館ならぬ駅前教会

く 神様はいつも共に く

(長崎中町教会、佐世保三浦町教会など)

写真・文 柳沢 洋子

信者ではない友達に田園調布教会へ行っている、と言うと「ああ、多摩川駅のホームから見える教会ね」とすぐに分かってもらえます。ちょうどホームにいて電車を待っている時に鐘の音が聞こえると、それだけで慰められるとも言われます。

目で見ることができなくても信じなさい、と言われますが、神様がいつも共にいてくださる、と言うことを目で見て確認できることは、弱い私達にとっては大きな助けでもあると思います。仕事先、旅先で教会を見つけると、ほっとします。

それがカトリック教会であれば、なおさら「私には神様が一緒」と再確認出来て安心します。そんな時に時間があれば、入ってお祈りしますが、できなくても友人たちが

多摩川駅のホームからするように「遥拝」

(離れた所からでも拝む)でも、神様の臨在を再確認することができます。

佐世保駅前には三浦町教会が港と駅を見下ろしているので、すぐに分かります。



【 三浦町教会 】

長崎駅に近いと言えばもちろん日本二十六聖人殉教記念碑のある西坂教会もありますが、電車やバスに乗る前にちよっと旅の御礼に寄るには、長崎駅そばに駅からは建物に隠れてしまっただけで見えませんが中町教会があります。



【 聖トマス西と
十五殉教者の像 】



【 中町教会 】

もちろん、教会の聖堂でなくてもお祈りはできるのですが、やはり喧騒を避けて、お御堂で静かに隣にいる神様にお祈りすることは、心の安らぎになります。

私達の田園調布教会にも、私のようにふらりとお祈りしたい気持ちで来られる方もいらつしやるかもしれません。私達がそのような方たちが重いくびきを置いてお祈りできるようにお迎えできますように。



〈信徒連絡会〉

四月・五月・六月議題書 ※文中敬称略
日時 二〇二四年四月十四日、五月十二日、六月九日 10:00~10:30

行事・予定

四月十四日(日) 信徒連絡会、バザー委員会

四月二十一日(日) ローテーションミサ
四月二十八日(日) 教会委員会

五月十二日(日) (主の昇天) 信徒連絡会

五月十九日(日) (聖霊降臨の主日)
合同堅信式(カテドラル)

五月二十六日(日) (三位一体の主日)

新人歓迎茶話会

六月二日(日) (キリストの聖体) 初聖体

六月九日(日) 教会委員会、聖体賛美式
信徒連絡会

六月三十日(日) 教会委員会

七月七日(日) ふれあい福祉バザー
信徒連絡会

七月十四日(日) 信徒連絡会

七月二十日(土) 教会委員会 研修会

八月六日(火) ~十五日(木)

日本カトリック平和旬間
八月十五日(木) (聖母被昇天) ミサ十時

九月一日(日) 教会委員会

九月八日(日) 信徒連絡会

九月十五日(日) 敬老の集い

各会報告など

司祭団より

五月・六月

◎ 東京大司教区では5/19からコロナ対策をすべて解除することとなりました。当教会も秘跡を中心にコロナ禍前に戻していきたいと思えます。

典礼委員会

四月

◎ 皆様のご協力により、3/23(土)小見戸さんの助祭叙階式、3/24(日) ~ 3/28(土)の聖週間の行事を大過なく終えることができました。
感謝申し上げます。

五月

◎ 五月は聖母マリアさまの月です。ご家庭での祈りを大切にし、ロザリオを唱えましょう。

六月

◎ 6/2(日) 十六時 聖体賛美式が開催されました。多くの方にご参加いただきました。

財務財政委員会

四月・五月・六月

◎ 財政状況が厳しい中、特に年度の前半は献金収入が少なく支出が多いということもあり皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

福音宣教委員会

四月

◎ イースターにちなんだ福音宣教のためのイベントを開催いたしました。
(1) ミニロザリオ作りのワークショップ

有志の方を中心に、小さき花の幼稚園の保護者や卒園生、ガールスカウト、教会学校リーダー、ラムズボイスのメンバーが、準備段階から実施。小さき花の幼稚園の親子、ガールスカウト、当日参加の方々など、20名ほどの大人と子ども達が参加しました。

福祉委員会

四月・五月・六月

◎ 『ふれあい福祉バザー』今年度は6/2(日)実施決定です。本年は外部の団体への呼びかけはせず教会内で活動している支援グループ、または今回支援を希望する個人やグループに限らせて頂きました。食品関係も扱うこととしました。昨年のバザーに準じて出店者申込み方式で行う予定。

参加団体は、支援先など明確な表示をお願いするようにします。
◎ 現在の出店申込みは10件です。

五月

◎ カリタス東京ニュース五月号にて、

田園調布教会の多摩川支援「TAM Aちゃん」の訪問レポート、活動報告が掲載されます。ご覧ください。

◎ 復興支援も踏まえケーキプロジェクトを行っています。

六月

◎ 新人歓迎会において福祉活動の紹介を致しました。多摩川生活困窮者支援の会「TAM Aちゃん」に加え、東北支援のケーキプロジェクトの賛助

六月

◎ ふれあい福祉バザーにて、フランシスコ饅頭を販売する予定です。

福音宣教委員会として実施するイベントの目的・費用・献金等について改めて議論を行いました。
目的：教会内外の福音宣教に貢献すること。バザーの店舗参加なども、親睦を介した宣教と考えることなど。

五月

(2) エッグハント・・・
教会学校リーダーが350個の卵のカプセルを作り、ルルドの庭で実施。150名ほどの子ども達が参加。

(3) イースターカードの配布
1200枚を印刷し、100枚を活動会に配布、100枚を復活徹夜祭後の各ミサ終了時に手渡しで配布。

- ◎ 会員募集と福島やさい畑販売スタッフの募集も致しました。
- ◎ 六月の福島やさい畑販売：6/23(日) 予定

バザー委員会

四月

- ◎ 4/21(日) 飲食系出店希望者意見交換会開催。

五月

- ◎ 飲食系の出店について、過去に出店の経験のある方々に参加いただき、4/21に意見交換する場を設けました。基本的に実施する方向で合意形成ができましたので、教会委員会に報告いたします。

- ◎ 5/12 第一回バザー委員会を開催し、飲食の提供を含む全体の方針を決め、出店の募集に向けた準備を開始します。信徒皆さまの手でつくるバザーを検討しています。一人でも多くの方々の参加をお待ちしています。

六月

- ◎ バザーを以下の通り実施いたします。
日時：十一月二十四日(日)
8:30～13:30 (予定)

環境部会

四月

- スローガン… 『皆でつくる楽しいバザー(一人ひとりの手をつないで大きな輪に広げよう)』
- ポイント… ① 飲食系を再開 ② いろいろな形で参加促進 ③ ゴミは出さない
- スケジュール：6/9 第2回バザー委員会、7/21～9/8 出店募集

- ◎ 復活祭に合わせ、正門のスロープおよび信徒会館横の花壇に花を飾りました。

- ◎ 信徒の方から紅葉の鉢植えをいただきました。中庭に植えようと計画しております。場所は、修道院と確認検討します。

- ◎ 三月になってから落ち葉は少なくなりましたが、強風、雨で枝葉が落ちることがあります。四月以降も毎週、土曜日の午前中に落ち葉掃きを行いますので、引き続き、お時間のある方はご協力ください。

五月

- ◎ 4/20に中庭の草刈り、芝の手入れを

行いました。

- ◎ 4/23は九時ミサ後に大学生のご奉仕の助けをいただき、落ち葉掃きを行いました。

今後、同様に月一回程度、日曜日に落ち葉掃きを行う予定です。落ち葉掃きの作業を見かけましたら、皆様もぜひ、ご参加ください。

土曜日の落ち葉掃きも継続しておりますので、お時間のある方はご協力ください。

六月

- ◎ 5/12日に中庭の芝刈りを行いました。定期的に芝の手入れを行いたいと思いますので、ご興味のある方はお手伝いください。

- ◎ 5/25に、中庭と信徒会館の横の花壇にひまわりの種を蒔きました。

平日に教会にいられた方でお時間があるときに、ホースにて水撒きをしていただけると助かります。

- ◎ 5/28の新人歓迎茶話会にて環境部会の活動を紹介する場を頂き、多数の方に興味を持っていただけました。新人以外の方でもご興味のある方は、是非ともお声がけください。

◎ 2021に大学生が大聖堂の清掃の奉仕に来てくださる予定がありますので、同時刻、十一時ミサ後に落ち葉掃きを予定します。皆様もぜひ、ご参加ください。

オルガン部会

五月

◎ 先日パイプオルガンの総合調律を無事終えました。今回は、特にリード管と呼ばれるパイプ（トランペットの音色のパイプです）のリード部分の汚れ、パイプにホコリが溜まる等の問題、またフルー管と呼ばれる基音になる部分は、ふいごの制作時の問題など、やはりオーバーホールの必要性を再確認する作業でもありました。

◎ クララ聖堂のポジティブオルガンは会計が修道院ということは最初に伝えてあったのですが、今回の総合調律に費用がかかってしまった部分もある事などから、ポジティブに関して、今回のみ請求無しとして調律して下さいました。

◎ オーバーホールを行うためにはそれなりの費用がかかります。今後検討したいとは思っております。

◎ オルガン部会としても教会になかなか来る機会の無い一般の方も含めて皆さんに楽しんで頂きながら、オルガンを次世代へ維持する方法を模索しています。

六月

◎ バザー日(11/24)：ミニコンサート予定

◎ 10/27(日) .. パイプオルガンのワークショップを企画中

サンサロン

六月

◎ 今年は冷水サービスを休止します。「外出時は水を持つ」を習慣づけましょう。

◎ 緊急時のために数本のアイスタオルを食堂冷蔵庫に用意しました。使用した方は信徒会館受付にお知らせください。

※聖心女子大学ラクロス部お掃除ボランティア

4/21(日)より十名の学生の方たちが九時ミサに与り、その後大聖堂では座席と聖歌集などの整頓と清掃、外回りでは環境委員会の方と一緒に落ち葉掃きなどの清掃に参加して下さいました。ありがとうございます。

教会は私たちの手で守るものです。皆さんで協力しよりよく維持していきましょう。



検討事項、経過事項など

- ① 施設維持のための献金について…
教会の施設維持が今後とも高額になる
可能性あり、献金をお願いできる方は
よろしくお願いいたします。
- ② 信徒総会…
多くの方々のご参加いただきました。
また、種々のご質問も頂きました。
引き続き、あるべき教会の姿をめざし
ます。
ミサの時間の変更の周知徹底をもう少
し行う必要あり、検討します。
信徒会館空調修理中間報告…高圧受電
用変圧器交換を発注しました。
- ③ 女子パウロ会の販売… 聖品・書籍販
売… 4/1に販売を行いました。
- ④ 四旬節黙想会… 3/17
9:00 講話… 小西神父様 (シノドス)
10:00 分かち合い
11:00 ミサ
わかち合いに慣れていただいたよう
です。これからもより良き黙想会を行っ
ていきます。
- ⑤ 教区合同堅信式 (5/19) :
東京カテドラル聖マリア大聖堂にて菊
地功大司教司式のもと、当教会の七名
名の方(中学生五名、大人二名)が受堅
されました。
(ミサでの受堅者合計五十六名)
復活祭での受洗者対応…
「ようこそ田園調布教会へ」「維持費
の納入のご案内」「一粒会のご案内」
「新人茶話会の案内」を配布しました。
洗礼式の写真について、経費および手
間の削減のため、Google Photoを用い
て、関係者が直接ダウンロードできる仕
組みを検討、準備しております。
- ⑥ 新人茶話会…
5/26(日)に五年ぶりに新人歓迎茶話会
が実施されました。
五十九名の新人・転入の方々が参加さ
れ、全体では百十名ほどの参加となり
ました。
活動会などのブースを囲む立食形式で
行われました。
地区集会のお世話係、各会の方たちが
新人・転入の方々を囲んで和やかな雰
囲気でした。
- ⑦ 初聖体(6/2) :
十一名の方々が初聖体を受けられまし
た。ミサ後、ホールにて祝賀会が行わ
れました。
窓拭き掃除について…
6/16 九時ミサ後、十二時位まで窓拭
き掃除を行います。
雑巾にしてもよい古いタオルを6/9に
回収しました。
- ⑧ 信徒会館夏季休暇…
8/8(木)～8/16(金)
聖母被昇天ミサの午前中は開館
敬老の集い…
9/15(日)に「敬老の集い」を行います。
対象は七十七歳以上、ご夫婦で参加願
います。
- ⑨ 世田谷南宣教協力体合同堅信式
(10/6) : 田園調布教会で行います。

図書室よりお知らせ

図書室は現在、毎月第一日曜日(九時から十三時)だけ開けております。もう少し開けられる日を増やしたいと思っております。お手伝いくださる方を募集しております。受付か図書係まで御連絡下さい。

図書係 I・J

【子供のためのおすすめ本】

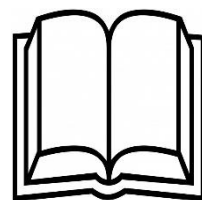
◎ずっとずっと友達だよ 若月としこ
(病院勤務犬・ミカの物語)

◎世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ
くさばよしみ

◎私のアンネフランク 松谷みよ子

◎戦争と日本(まんが) 水木しげる

◎小雀 健チャン 井上洋治



◎アシジのフランシスコを読む

ルイ・アントワーヌ著
小島俊明訳

◎聞き書 緒方貞子回顧録

◎南蛮キリシタン女医

明石レジーナ・森本繁

◎なぜ?この道を? 十七人の司祭の手記

◎今こそ原発の廃止を

日本カトリック教会の問いかけ

◎高山右近 その霊性をたどる旅(祝列福)

◎アウシュビッツの図書係

アントニオ・G・イトウルベ著
小原 京子訳

◎封印された殉教 上・下 佐々木宏人

◎最後の殉教者 遠藤周作

◎イスラエル建国物語

メイヤ・レヴィン著
岳 真也 ほか訳

◎神さまそれをお望みですか 曾野綾子

◎「父よ、岡の上の王子よ」 曾野綾子

